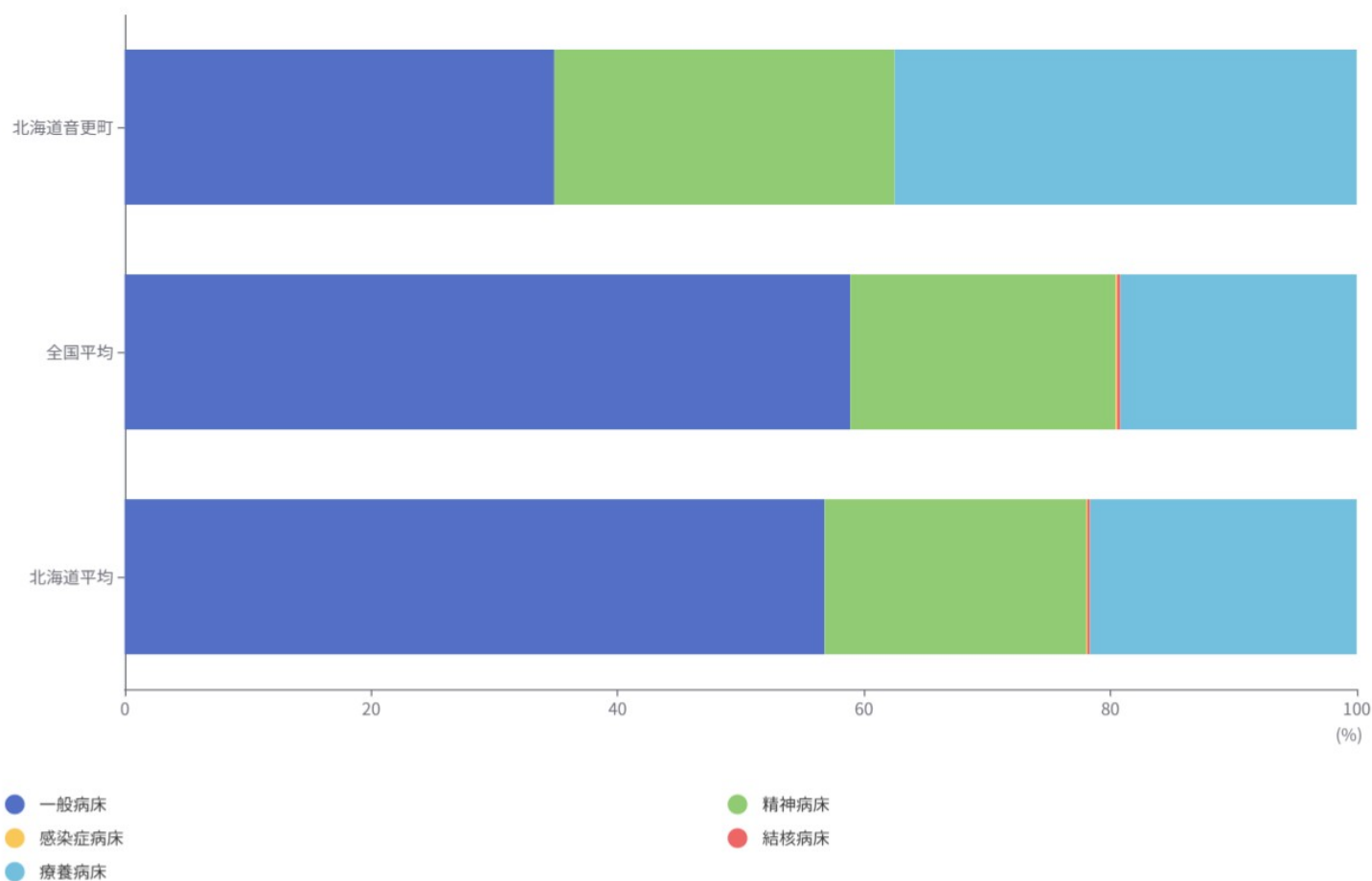


病床数（病床種別）の構成

音更町（北海道 十勝）
2020年



【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

構成比の数値については四捨五入の関係で、合計が100%に一致しないことがある。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、

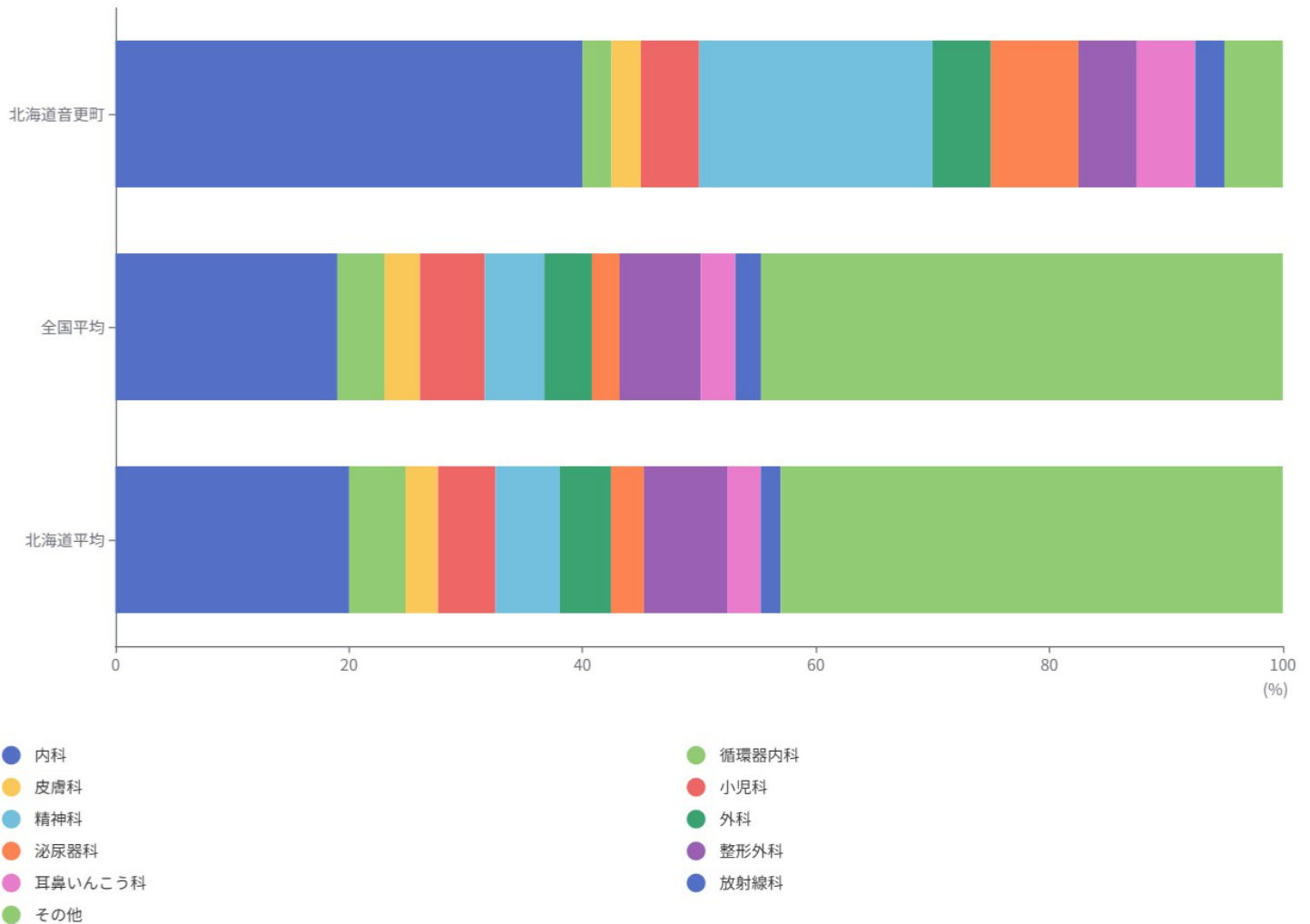
2014年以前は「新生物」と表記であったが、

本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

医師数（主たる診療科別）の構成

音更町（北海道 十勝）
2020年



【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

構成比の数値については四捨五入の関係で、合計が100%に一致しないことがある。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌，栄養及び代謝疾患－その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、

本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

病院数（実数）の推移

北海道音更町
すべての診療科

音更町



< リセット >

【出典】
厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】
各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。
「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。
診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。
傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。
2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

一般診療所数（実数）の推移

北海道音更町
すべての診療科



< リセット >

【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】

各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

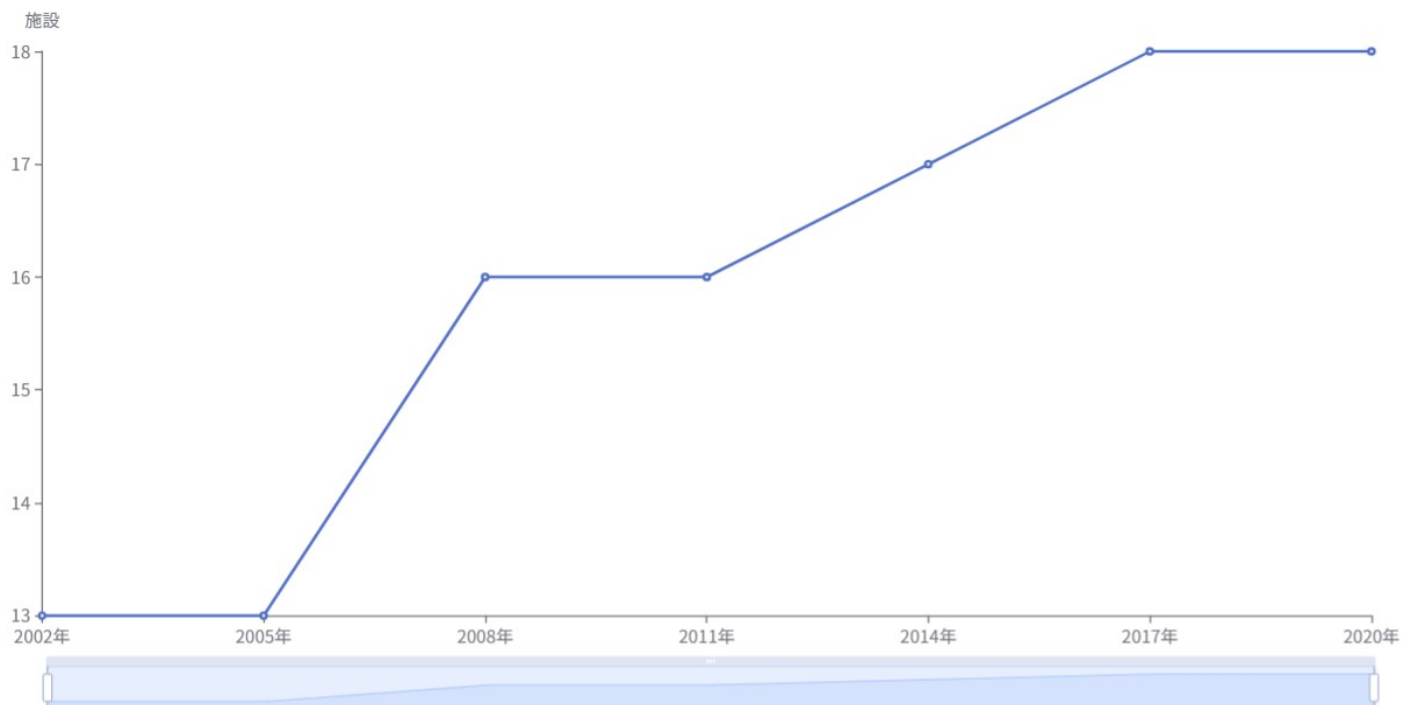
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

歯科診療所数（実数）の推移

北海道音更町

音更町



< リセット >

【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】

各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

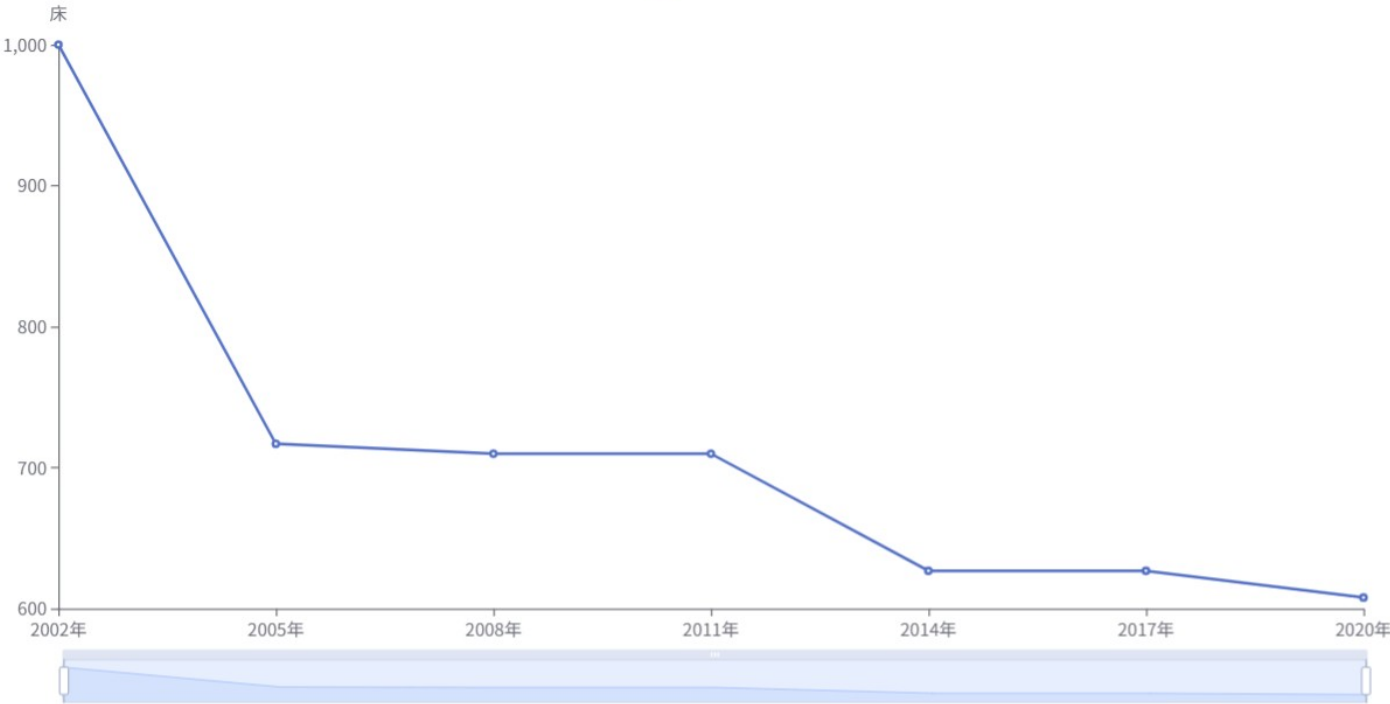
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

病床数（実数）の推移

北海道音更町
すべての大分類

音更町



< リセット >

【出典】
厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】
各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

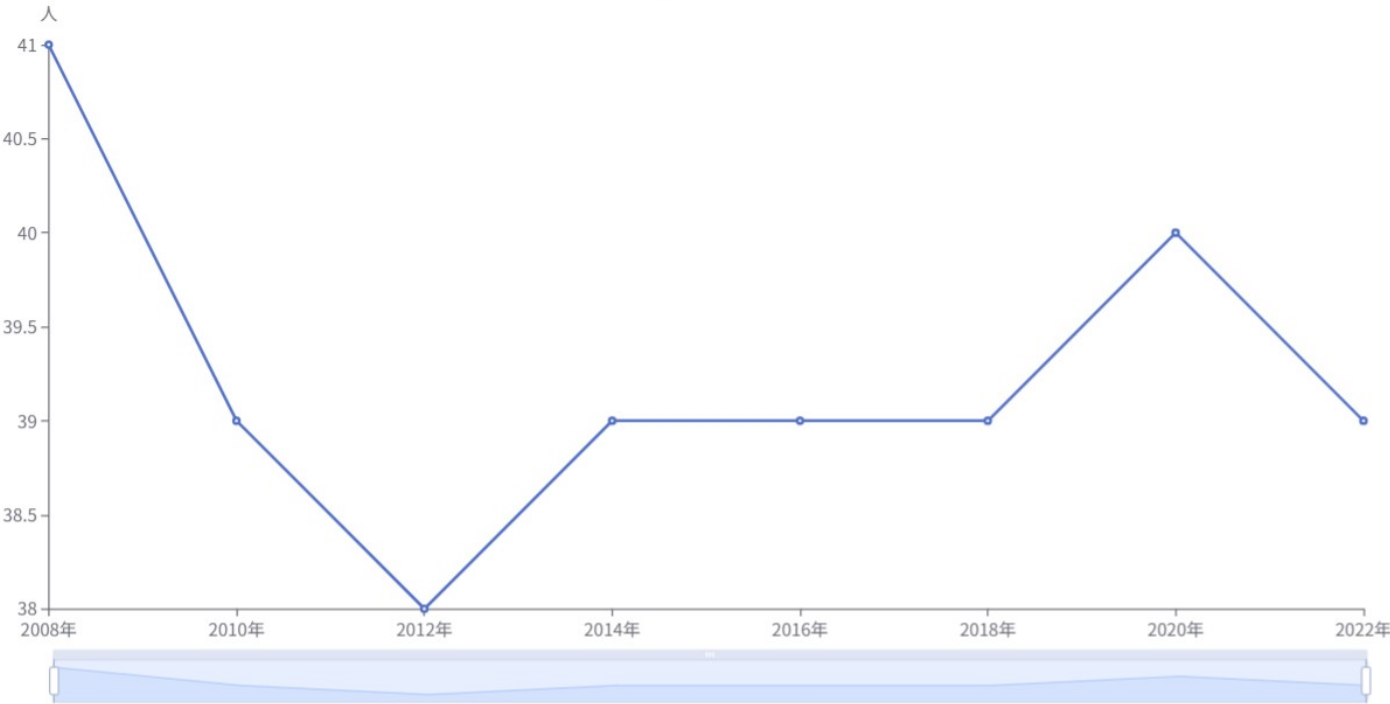
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

医師数（実数）の推移

北海道音更町
すべての診療科

音更町



< リセット >

【出典】
厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】
各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

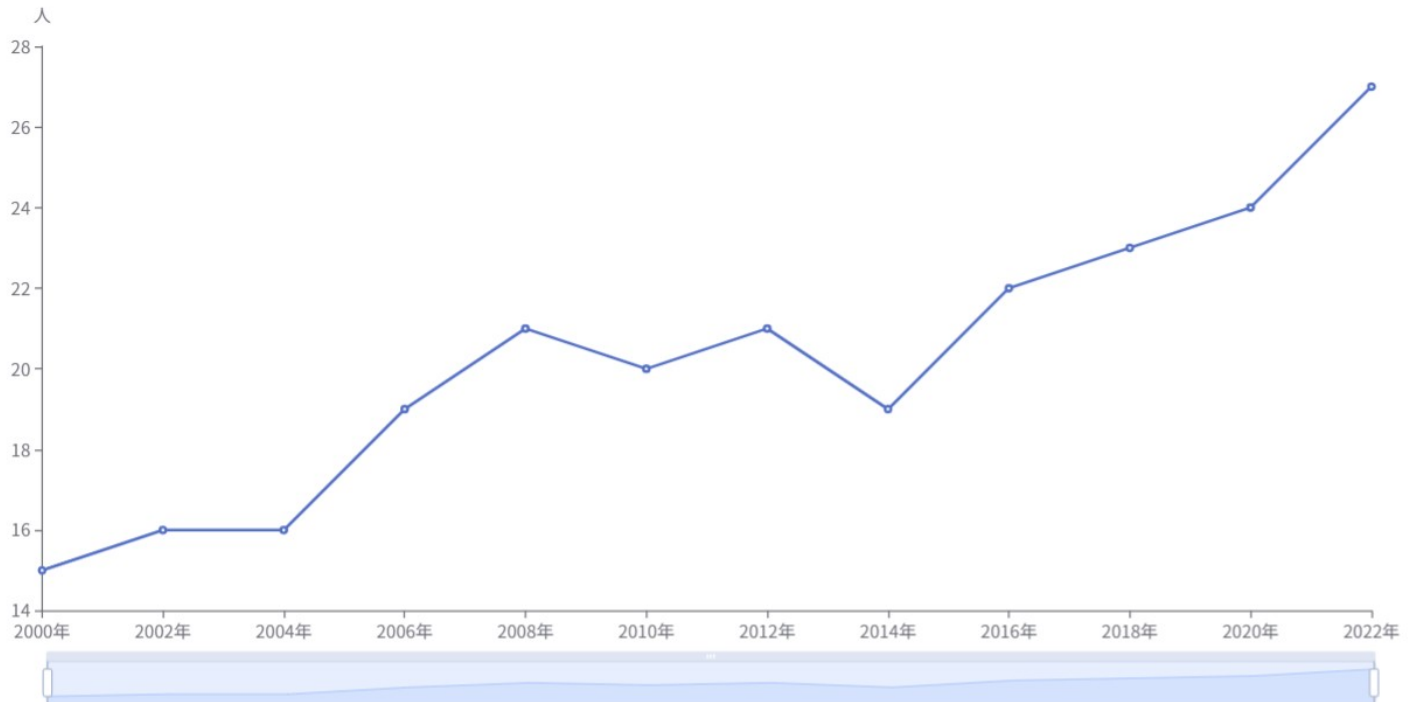
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

歯科医師数（実数）の推移

北海道音更町

音更町



< リセット >

【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】

各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

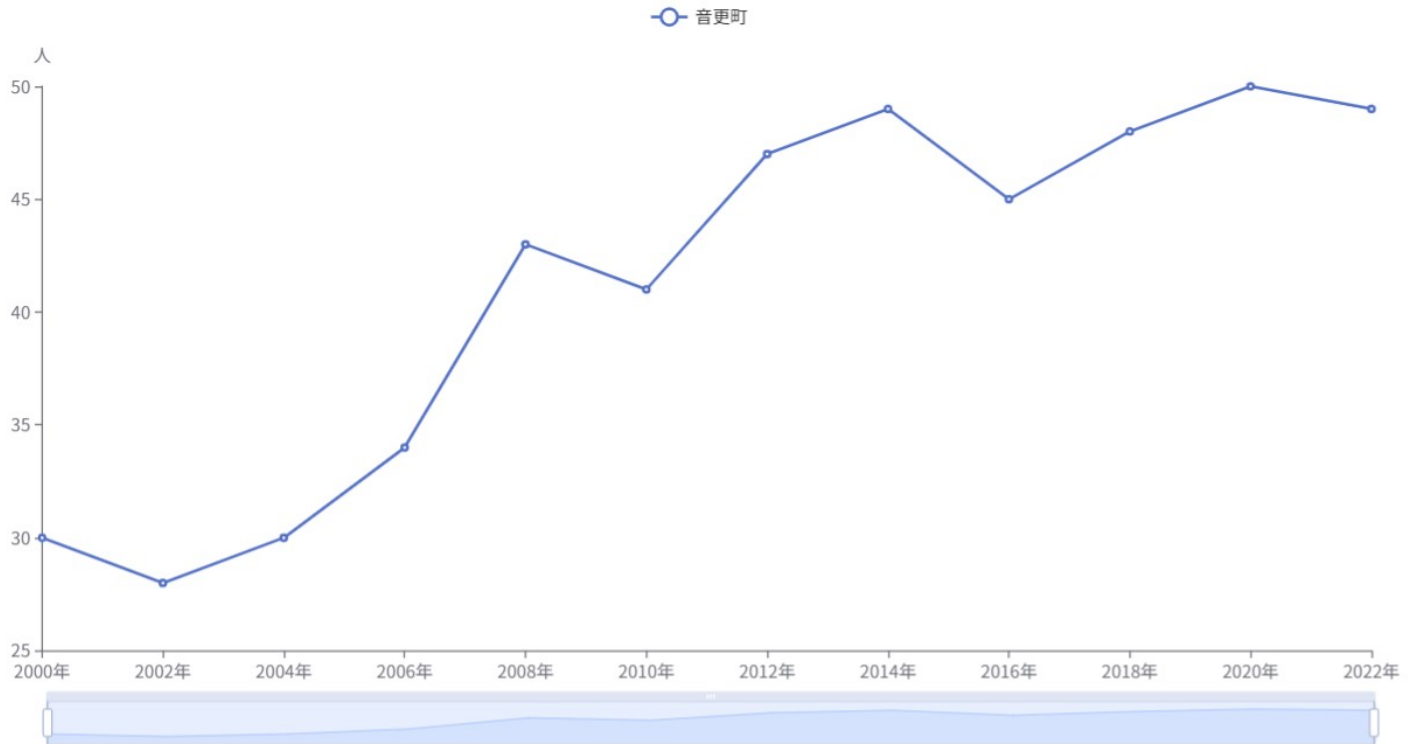
傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

薬剤師数（実数）の推移

北海道音更町



< リセット >

【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2016年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】

各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌，栄養及び代謝疾患－その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」と表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。